

《施設名》 鶴岡市ゆうあいプラザかたぐるま

施設所在地：鶴岡市ほなみ町3-2

活動名	ほなみ町町内会との交流
活動の分類	地域の関係者とのネットワークづくり
対象エリア	鶴岡市ほなみ町（かたぐるまの所在地の町）
対象者	■高齢者 □障がい者 □生活困窮者 ■子ども・若者 □子育て世代 □対象エリアの住民全員
頻度・日時	春から秋まで
活動で連携している団体等	ほなみ町町内会・ほなみ町老人クラブ ほなみ町子ども会・鶴岡ライオンズクラブ
開始時期	令和4年5月 開始
活動の概要 ※別紙添付も可	ほなみ町町内会との交流を通して障がい理解を深める ①老人クラブの農作業と芋ほり交流会 9月25日（月） ②ほなみ町町内会との芋煮交流会 11月4日（土）

取組の様子（写真）



老人クラブが先生の芋掘り教室



収穫した里芋は給食で食べました



気持ちをひとつにしての交流ゲーム



皆、ほなみ町に集う人です

施設名 かたぐるま
活動名 ほなみ町町内会との交流
活動分類 地域の関係者とのネットワークづくり

目的

1. 地域住民の障害理解の促進（福祉教育）
かたぐるまの所在地であるほなみ町町内会の住民に、かたぐるまの活動内容を理解して頂くことにより、障害理解を促進する。
もって、障がいのある人もない人も互いに理解しあって生活できる地域共生社会の一助とする。
2. 災害時の効果的な連携（ネットワークづくり）
平時より、地域住民等との顔の見える関係を構築することにより、災害時には相互に協力できる体制構築の一助とする。

活動内容

1. 老人クラブの農作業の依頼
ほなみ町老人クラブの方々より、かたぐるまの畑を活用し野菜等を作付け、収穫までの管理を依頼した。そして、収穫までの管理をする経過の中で、老人クラブの方（地域住民）が利用者と挨拶を交わす等の機会を提供した。なお、野菜等の作物の水やりは利用者も行った。
※作付品目 ジャがいも・枝豆・里芋・さつまいも・人参・大根・玉ねぎ
この活動は、令和4年5月から開始した。
令和5年度の活動は5月から11月まで行った。
2. 老人クラブと利用者との芋ほり交流
かたぐるまの畑で作られた里芋を収穫する際、ほなみ町の老人クラブの方々が先生となり、利用者に芋掘りの方法を教えて頂きながら、一緒に里芋の収穫作業を行った。この収穫作業を通して、老人クラブの方（地域住民）が、障害のある人との交流により、障害理解を深める機会を提供した。
この活動は、令和4年9月に行い令和5年も9月に実施した。
3. ほなみ町町内会との芋煮交流会
老人クラブと利用者が協働作業で収穫した里芋を活用し、芋煮交流会を行った。ほなみ町の老人クラブに加え、ほなみ町の子ども会と保護者にも声をかけ、交流会を行った。ほなみ町住民と利用者の自然な関りが深まるように、皆で一緒にゲームを行った。この芋煮交流会には、鶴岡ライオンズクラブの協力申出があり、総勢60名を超える皆さんとの交流会を開催することができ、障害理解促進につながった。
さらに、地域住民との交流を通して、顔の見える関係が構築されたことにより災害時の相互に協力できる体制構築の一助となった。